

関西大学新聞

（行發回一日十二月）
西義山女 人副刊行發編局
山 山 山 山 山 山 山 山 山 山
部部部部部部部部部部部部部部部部
同 同 同 同 同 同 同 同 同 同
共 共 共 共 共 共 共 共 共 共

三新聞の合同 具體化の軌道に 「共同編輯體制成る」 今や當局の承認を待つのみ

政治を初めあらゆる分野にわたって「三新聞」の合同が遂行され、その結果として「共同編輯體制」が實現されることになり、今や當局の承認を待つのみである。その間、二ヶ月にわたる交渉を経て、具体的な軌道に達した。これは、関西大学、同志社大学、同志社女子大学の三校が、互いに協力し、共同で新聞を發行することを目指すものである。この体制は、編輯、印刷、發行の面で互いに助け合い、コストを削減し、内容の充実を図ることを目的としている。目前は、各新聞社の役員間で具体的な協議が進められており、近いうちに正式に承認される見込みである。

三新聞の合同は、関西の教育界に大きな影響を与える。互いの長所を学び合い、共同で社会問題に取り組むことで、より質の高い新聞を讀者に提供できる。また、経営面でも効率化が進み、各新聞社が本来の業務に集中できるようになる。これは、関西のメディア界にとって一つの大きな転機である。今後の進展を注視する必要がある。

共同編輯體制の實現は、三新聞の記者・編輯者にとって大きなチャンスである。異なる背景を持つ者が集まり、多様な視点から社会を捉えることができる。これにより、新聞の信頼性と読者の支持が向上する。また、共同での活動を通じて、各新聞社との関係もより密になることが期待される。

この体制の成功には、各新聞社からの協力が不可欠である。互いの利益を犠牲にせず、公平に協力し合うことが鍵となる。また、當局からの承認も重要なステップである。今後の交渉は、互いの立場を尊重しながら進められていくことが望まれる。

三新聞の合同は、関西の未来を担う学生たちにとって重要な出来事である。彼らは、この体制を通じて、社会に対する責任感と使命感を育むことができる。また、共同での活動を通じて、リーダーシップと協働能力を身につける機会も得られる。今後の成長を期待する。

新聞部の合體に 双手を挙げ賛成

新聞部が合體されたことは、関西の新聞界に大きな変化をもたらす。各新聞社が互いに協力し、共同で新聞を發行することで、読者の利益を守ることができる。これは、新聞の発展にとって重要な一歩である。今後の活動が期待される。

荊棘の艱路も今は思出 華やかに開けられた新聞道 知る人ぞ知る三新聞の生成

三新聞の生成には、多くの困難があった。しかし、互いに協力し、互いの長所を学び合い、ついに今日までこぎつけた。この道程は、知る人ぞ知る。今後の新聞道も、華やかに開けていくことを期待する。

支那の理解には 實地見聞が第一

支那の現状を理解するためには、単に書籍を読むだけでは不十分である。現地に足を運び、現地の生活や文化を肌で感じる必要がある。これは、記者としての責務でもある。

支那の理解には 實地見聞が第一

支那の現状を理解するためには、単に書籍を読むだけでは不十分である。現地に足を運び、現地の生活や文化を肌で感じる必要がある。これは、記者としての責務でもある。

支那の理解には 實地見聞が第一

支那の現状を理解するためには、単に書籍を読むだけでは不十分である。現地に足を運び、現地の生活や文化を肌で感じる必要がある。これは、記者としての責務でもある。

支那の理解には 實地見聞が第一

支那の現状を理解するためには、単に書籍を読むだけでは不十分である。現地に足を運び、現地の生活や文化を肌で感じる必要がある。これは、記者としての責務でもある。

支那の理解には 實地見聞が第一

支那の現状を理解するためには、単に書籍を読むだけでは不十分である。現地に足を運び、現地の生活や文化を肌で感じる必要がある。これは、記者としての責務でもある。

支那の理解には 實地見聞が第一

支那の現状を理解するためには、単に書籍を読むだけでは不十分である。現地に足を運び、現地の生活や文化を肌で感じる必要がある。これは、記者としての責務でもある。

支那の理解には 實地見聞が第一

支那の現状を理解するためには、単に書籍を読むだけでは不十分である。現地に足を運び、現地の生活や文化を肌で感じる必要がある。これは、記者としての責務でもある。

支那の理解には 實地見聞が第一

支那の現状を理解するためには、単に書籍を読むだけでは不十分である。現地に足を運び、現地の生活や文化を肌で感じる必要がある。これは、記者としての責務でもある。

新聞部で検討 幹部学友會

新聞部の幹部学友會が、今後の活動について検討している。互いの意見を交換し、より良い活動を実現するための話し合いが行われている。

新聞部で検討 幹部学友會

新聞部の幹部学友會が、今後の活動について検討している。互いの意見を交換し、より良い活動を実現するための話し合いが行われている。

新聞部で検討 幹部学友會

新聞部の幹部学友會が、今後の活動について検討している。互いの意見を交換し、より良い活動を実現するための話し合いが行われている。

新聞部で検討 幹部学友會

新聞部の幹部学友會が、今後の活動について検討している。互いの意見を交換し、より良い活動を実現するための話し合いが行われている。

新聞部で検討 幹部学友會

新聞部の幹部学友會が、今後の活動について検討している。互いの意見を交換し、より良い活動を実現するための話し合いが行われている。

科学の日本語を学ぼう!

科学の日本語を学ぼう! 科学の日本語を学ぼう! 科学の日本語を学ぼう!

初歩の力学を学ぼう!

初歩の力学を学ぼう! 初歩の力学を学ぼう! 初歩の力学を学ぼう!

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座 獨逸語學講座

倫理學新講

倫理學新講 倫理學新講 倫理學新講

軍需品市場の原價計算

軍需品市場の原價計算 軍需品市場の原價計算

改正商法解説

改正商法解説 改正商法解説 改正商法解説

海上保険特殊問題

海上保険特殊問題 海上保険特殊問題

第一回關口ドイツ語教室

第一回關口ドイツ語教室 第一回關口ドイツ語教室

個人主義經濟學

個人主義經濟學 個人主義經濟學

倫理學新講

倫理學新講 倫理學新講

軍需品市場の原價計算

軍需品市場の原價計算 軍需品市場の原價計算

改正商法解説

改正商法解説 改正商法解説

海上保険特殊問題

海上保険特殊問題 海上保険特殊問題

第一回關口ドイツ語教室

第一回關口ドイツ語教室 第一回關口ドイツ語教室

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

獨逸語學講座

獨逸語學講座 獨逸語學講座

現代チャーナリズム

新體制との關係に於いて

阿部 眞之助

チャーナリズムは、人間的進歩の歴史に於いて、最も重要な現象の一つである。それは、人類の歴史に於いて、初めて、人間的進歩の歴史に於いて、最も重要な現象の一つである。それは、人類の歴史に於いて、初めて、人間的進歩の歴史に於いて、最も重要な現象の一つである。

今後の大学新聞

玉置 照

現代チャーナリズムの発展は、大学新聞の発展と密接な関係がある。大学新聞は、学生生活の中心であり、社会の動向を敏感に察知する必要がある。今後の大学新聞は、より多くの人々を惹きつけるべきであり、その内容もより豊かになるべきである。

獨逸的性格の諸相

美はしきその将来性

本庄 實

獨逸の性格は、その歴史と文化によって形成されたものである。その特徴は、厳格さと創造性の両方にある。この性格は、獨逸の発展に大きく貢献し、その将来性もまた期待される。

獨逸的

獨逸的

獨逸的

獨逸の文化は、その歴史と文化によって形成されたものである。その特徴は、厳格さと創造性の両方にある。この文化は、獨逸の発展に大きく貢献し、その将来性もまた期待される。

文藝に於ける佛文化の特質

三木 治

佛文化は、文藝の世界に大きな影響を与えている。その特質は、静寂さと深遠さにある。この特質は、文藝の発展に大きく貢献し、その将来性もまた期待される。

鏡

鏡

鏡は、人間の心を映し出すものである。その特質は、真実さと透明さにある。この特質は、人間の成長に大きく貢献し、その将来性もまた期待される。

今日と学生

これは学生諸君に捧げられた。日本への愛と認識の書であり、青年の心をつかむべきものである。今や空前の民族復興の時代に、我々青年は、この書を通じて、日本の精神を学び、その発展に貢献するべきである。

學與に

本書は著者書下しの新著である。久しにわたる沈黙の間に、著者は、かつての経験と知識を、本書を通じて、読者に伝える。本書は、学生生活のヒントとなり、その将来性もまた期待される。

1 學生と教養

2 學生と生活

3 學生と先哲

4 學生と社會

5 學生と讀書

6 學生と學園

7 學生と科學

8 學生と歴史

最新刊 四六四頁 定價一〇〇

學内ニニューズ 渦巻く新體制!

學友會統合は必至 關係者ら寄々協議中

學友會の統合は、學内では最も急務と見られてゐる。現在、學友會の地位は、學内では最も重要な地位を占めてゐる。その地位を維持し、その機能を發揮するには、學友會の統合が必至である。現在、學友會の統合は、關係者ら寄々協議中である。その協議の内容は、學友會の組織、運営、活動等に関するものである。その協議の結果は、學友會の統一を實現することになる。その統一は、學友會の発展、学内の進歩に大いに寄與することになる。

各機關誌も統合へ

各機關誌の統合も、學友會の統合と同様に進行中である。各機關誌は、學内では最も重要な役割を担つてゐる。その役割を發揮するには、各機關誌の統合が必至である。現在、各機關誌の統合は、關係者ら寄々協議中である。その協議の結果は、各機關誌の統一を實現することになる。その統一は、各機關誌の発展、学内の進歩に大いに寄與することになる。

大學祭を刷新

學生の要望に應へて 劇講演會等をも計画

大學祭は、學内では最も重要な行事である。その地位を維持し、その機能を發揮するには、大學祭の刷新が必至である。現在、大學祭の刷新は、學生の要望に應へて、劇講演會等をも計画中である。その計画の結果は、大學祭の統一を實現することになる。その統一は、大學祭の発展、学内の進歩に大いに寄與することになる。

學聯興廢の岐路に

學友會事業部に轉化するか

學聯の興廢は、學内では最も重要な問題である。その問題の解決には、學友會事業部に轉化するかが鍵である。現在、學友會事業部の轉化は、關係者ら寄々協議中である。その協議の結果は、學聯の統一を實現することになる。その統一は、學聯の発展、学内の進歩に大いに寄與することになる。

事業は着々進捗

各研究會に活躍

事業の進捗は、學内では最も重要な指標である。その指標を維持し、その機能を發揮するには、各研究會の活躍が必至である。現在、各研究會の活躍は、著々進捗中である。その進捗の結果は、事業の統一を實現することになる。その統一は、事業の発展、学内の進歩に大いに寄與することになる。

講演會を組織して

教授陣を網羅して

講演會の組織は、學内では最も重要な課題である。その課題の解決には、教授陣を網羅することが鍵である。現在、講演會の組織は、教授陣を網羅して進行中である。その組織の結果は、講演會の統一を實現することになる。その統一は、講演會の発展、学内の進歩に大いに寄與することになる。

學友會事業部に轉化するか

修理工を急ぐ

學友會事業部の轉化は、學内では最も重要な問題である。その問題の解決には、修理工を急ぐことが鍵である。現在、修理工は急がれてゐる。その修理工の結果は、學友會事業部の統一を實現することになる。その統一は、學友會事業部の発展、学内の進歩に大いに寄與することになる。

依然續く?

だが學生の自重を望む

依然續くという問題は、學内では最も重要な問題である。その問題の解決には、學生の自重を望むことが鍵である。現在、學生の自重は望まれてゐる。その自重の結果は、問題の統一を實現することになる。その統一は、問題の発展、学内の進歩に大いに寄與することになる。

申請書

だが學生の自重を望む

申請書の提出は、學内では最も重要な課題である。その課題の解決には、學生の自重を望むことが鍵である。現在、申請書の提出は急がれてゐる。その提出の結果は、申請書の統一を實現することになる。その統一は、申請書の発展、学内の進歩に大いに寄與することになる。

學友會事業部に轉化するか

修理工を急ぐ

學友會事業部の轉化は、學内では最も重要な問題である。その問題の解決には、修理工を急ぐことが鍵である。現在、修理工は急がれてゐる。その修理工の結果は、學友會事業部の統一を實現することになる。その統一は、學友會事業部の発展、学内の進歩に大いに寄與することになる。

事業は着々進捗

各研究會に活躍

事業の進捗は、學内では最も重要な指標である。その指標を維持し、その機能を發揮するには、各研究會の活躍が必至である。現在、各研究會の活躍は、著々進捗中である。その進捗の結果は、事業の統一を實現することになる。その統一は、事業の発展、学内の進歩に大いに寄與することになる。

講演會を組織して

教授陣を網羅して

講演會の組織は、學内では最も重要な課題である。その課題の解決には、教授陣を網羅することが鍵である。現在、講演會の組織は、教授陣を網羅して進行中である。その組織の結果は、講演會の統一を實現することになる。その統一は、講演會の発展、学内の進歩に大いに寄與することになる。

學友會事業部に轉化するか

修理工を急ぐ

學友會事業部の轉化は、學内では最も重要な問題である。その問題の解決には、修理工を急ぐことが鍵である。現在、修理工は急がれてゐる。その修理工の結果は、學友會事業部の統一を實現することになる。その統一は、學友會事業部の発展、学内の進歩に大いに寄與することになる。

依然續く?

だが學生の自重を望む

依然續くという問題は、學内では最も重要な問題である。その問題の解決には、學生の自重を望むことが鍵である。現在、學生の自重は望まれてゐる。その自重の結果は、問題の統一を實現することになる。その統一は、問題の発展、学内の進歩に大いに寄與することになる。

申請書

だが學生の自重を望む

申請書の提出は、學内では最も重要な課題である。その課題の解決には、學生の自重を望むことが鍵である。現在、申請書の提出は急がれてゐる。その提出の結果は、申請書の統一を實現することになる。その統一は、申請書の発展、学内の進歩に大いに寄與することになる。

學友會事業部に轉化するか

修理工を急ぐ

學友會事業部の轉化は、學内では最も重要な問題である。その問題の解決には、修理工を急ぐことが鍵である。現在、修理工は急がれてゐる。その修理工の結果は、學友會事業部の統一を實現することになる。その統一は、學友會事業部の発展、学内の進歩に大いに寄與することになる。

事業は着々進捗

各研究會に活躍

事業の進捗は、學内では最も重要な指標である。その指標を維持し、その機能を發揮するには、各研究會の活躍が必至である。現在、各研究會の活躍は、著々進捗中である。その進捗の結果は、事業の統一を實現することになる。その統一は、事業の発展、学内の進歩に大いに寄與することになる。

講演會を組織して

教授陣を網羅して

講演會の組織は、學内では最も重要な課題である。その課題の解決には、教授陣を網羅することが鍵である。現在、講演會の組織は、教授陣を網羅して進行中である。その組織の結果は、講演會の統一を實現することになる。その統一は、講演會の発展、学内の進歩に大いに寄與することになる。

見よ!嵐の如き實行き!

家

(結完下・上) 廣瀬哲士 作 沖野岩三郎 著

ブルジョエ 廣瀬哲士 作
ブルジョエ 廣瀬哲士 作

死 (百六版) 成田重郎 著

セザンヌ 成田重郎 著

七ザンヌ 成田重郎 著

金 饅頭 味のよい

丸善アテナインキ 日本一のインキを代表する

工場經營

徳島縣技師 寺田 武夫 著

新東亞經濟地理

松山高商教授 賀川 英夫 著

日本工業政策

大分商高教授 藤野 靖 著

工業地理論の研究

長崎商高教授 伊藤 久秋 著

滿洲産業經濟論

松崎敏太郎 著

海運經濟研究

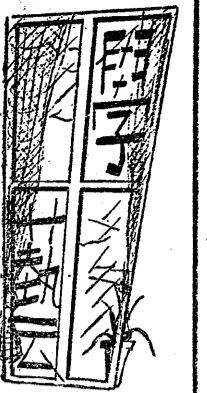
山口商高教授 石津 連 著

金融要論

高岡商高教授 長尾 義三 著

叢文閣

發行所 叢文閣



新なる文學の要望

水澤静夫

文學の要望... 文學の本質は人心を支配するものである...

今日の世界... 文學は時代を反映するものである...

生分野に... 文學の分野はますます拡大している...

支那文學に... 支那文學の発展と影響について...

魯迅の作品... 魯迅の作品の特色と意義について...

鳥帽子から槍へ... 鳥帽子から槍へという作品の分析...

今村太... 今村太の作品とその特徴について...

國策と映畫... 國策と映畫の関係を論じた文章...

今日の世界... 世界情勢と文學の関係を論じた文章...

支那文學に... 支那文學の現状と将来について...

魯迅の作品... 魯迅の作品の特色と意義について...

鳥帽子から槍へ... 鳥帽子から槍へという作品の分析...

今村太... 今村太の作品とその特徴について...

鳥帽子から槍へ... 鳥帽子から槍へという作品の分析...

鳥帽子から槍へ... 鳥帽子から槍へという作品の分析...

鳥帽子から槍へ... 鳥帽子から槍へという作品の分析...

鳥帽子から槍へ... 鳥帽子から槍へという作品の分析...

鳥帽子から槍へ... 鳥帽子から槍へという作品の分析...

鳥帽子から槍へ... 鳥帽子から槍へという作品の分析...

鳥帽子から槍へ... 鳥帽子から槍へという作品の分析...

鳥帽子から槍へ... 鳥帽子から槍へという作品の分析...



新なる文學の要望

水澤静夫

文學の要望... 文學の本質は人心を支配するものである...

今日の世界... 文學は時代を反映するものである...

生分野に... 文學の分野はますます拡大している...

支那文學に... 支那文學の発展と影響について...

魯迅の作品... 魯迅の作品の特色と意義について...

國策と映畫... 國策と映畫の関係を論じた文章...

今日の世界... 世界情勢と文學の関係を論じた文章...

支那文學に... 支那文學の現状と将来について...

魯迅の作品... 魯迅の作品の特色と意義について...

鳥帽子から槍へ... 鳥帽子から槍へという作品の分析...

鳥帽子から槍へ... 鳥帽子から槍へという作品の分析...

鳥帽子から槍へ... 鳥帽子から槍へという作品の分析...

鳥帽子から槍へ... 鳥帽子から槍へという作品の分析...

鳥帽子から槍へ... 鳥帽子から槍へという作品の分析...

鳥帽子から槍へ... 鳥帽子から槍へという作品の分析...

Large advertisement for 'The People's Olympiad' (民族のオリンピック) featuring a horse and rider, with text in German and Japanese.